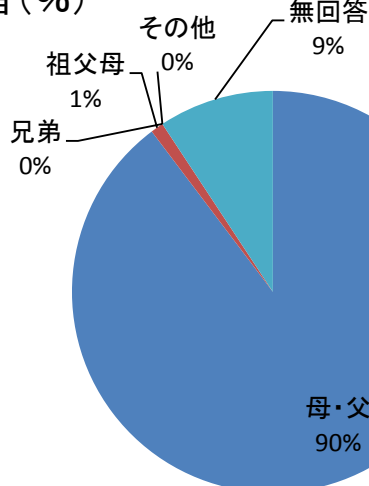


『「学校・家庭・地域の連携協力による教育の充実」事業』アンケート調査結果【家庭】

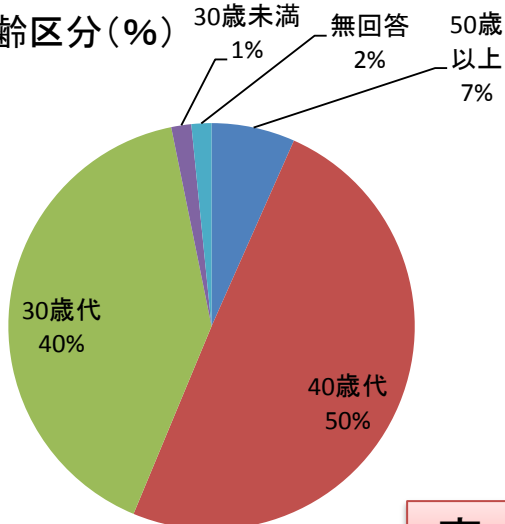
結果:配布数 1,622 回答数 1,068 回収率 65.8%

回答者(%)



家 庭

回答者年齢区分(%)



家 庭

取り組みの認知度(人)

家 庭

◆学校支援
地域本部事業

自分が活動している
知っていた
今回知った
無回答

◆ふるさと教育

自分が活動している
知っていた
今回知った
無回答

◆放課後
子ども教室

自分が活動している
知っていた
今回知った
無回答

◆地域ボランティア
が学習支援

自分が活動している
知っていた
今回知った
無回答

0 100 200 300 400 500 600 700 800 900 1000

参加している活動(人)

家 庭

ゲストティーチャー
学習での教員補助
読み聞かせ
学校図書館ボランティア
クラブ活動支援
部活動支援
学校行事の運営支援
学校環境整備
登下校の見守り
放課後学習支援
放課後の居場所
地域とのふれあい
社会奉仕作業の参加
その他
無回答

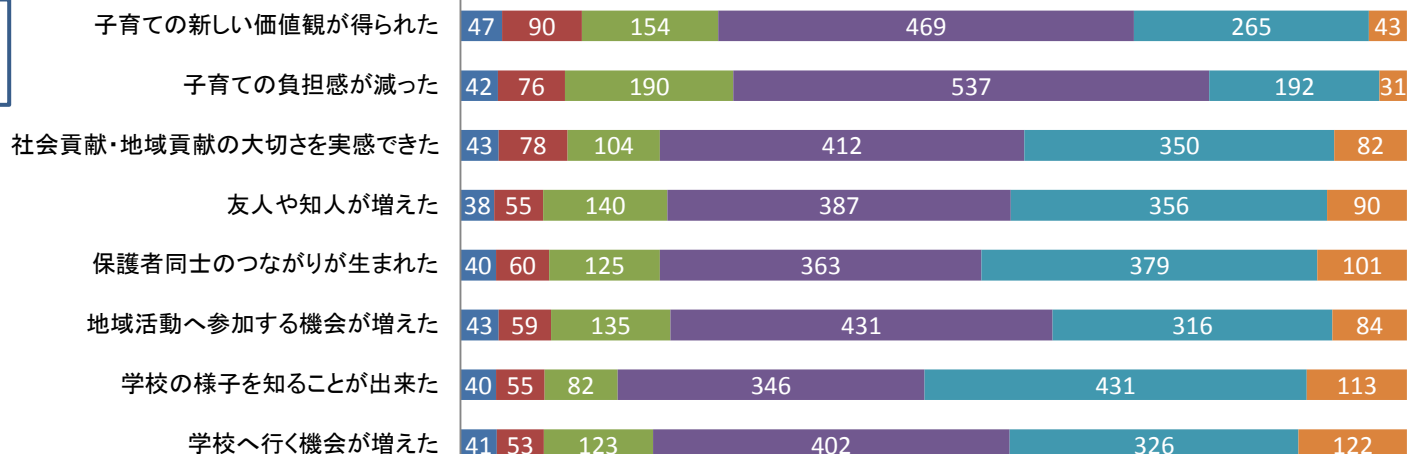
0 50 100 150 200 250 300 350 400 450

事業の効果について

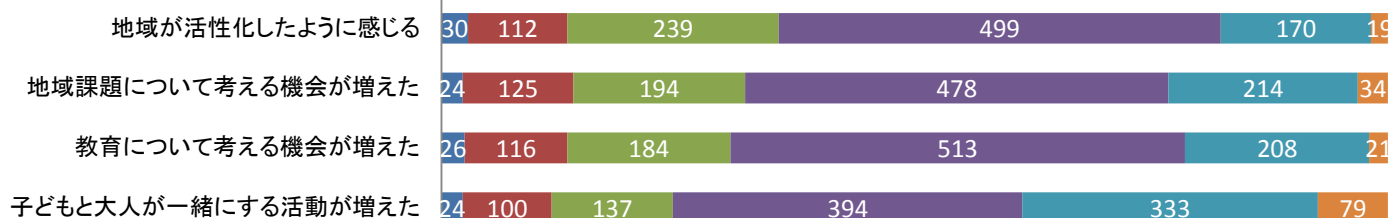
活動をとおして、得られる効果や変化についてお聞きしました

家 庭

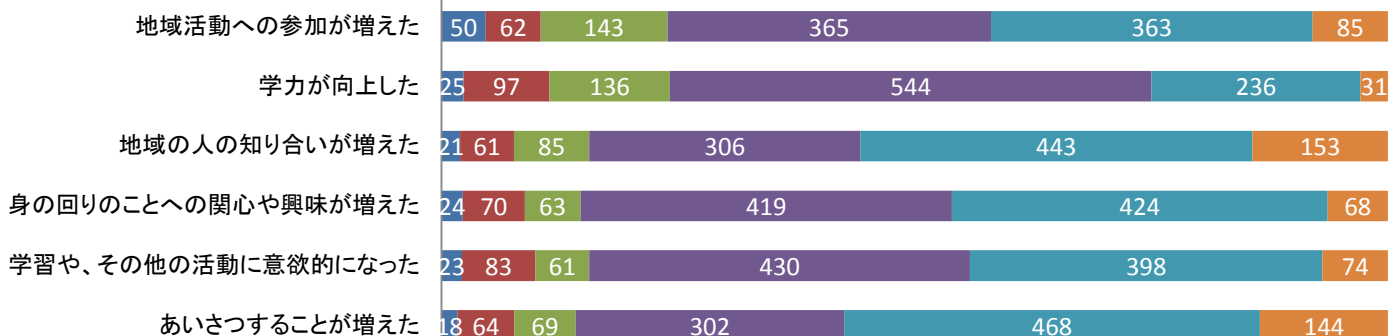
◆自身 について



◆地域 について

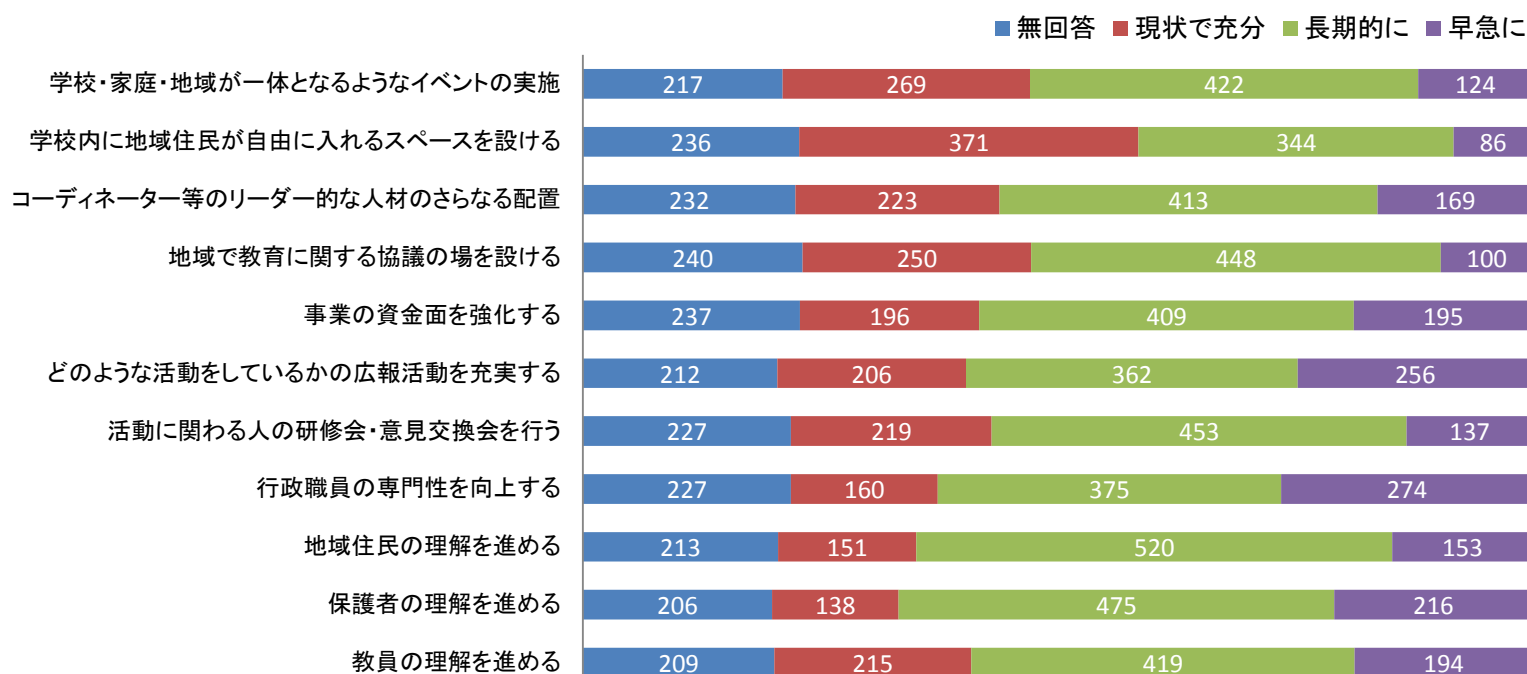


◆子ども について



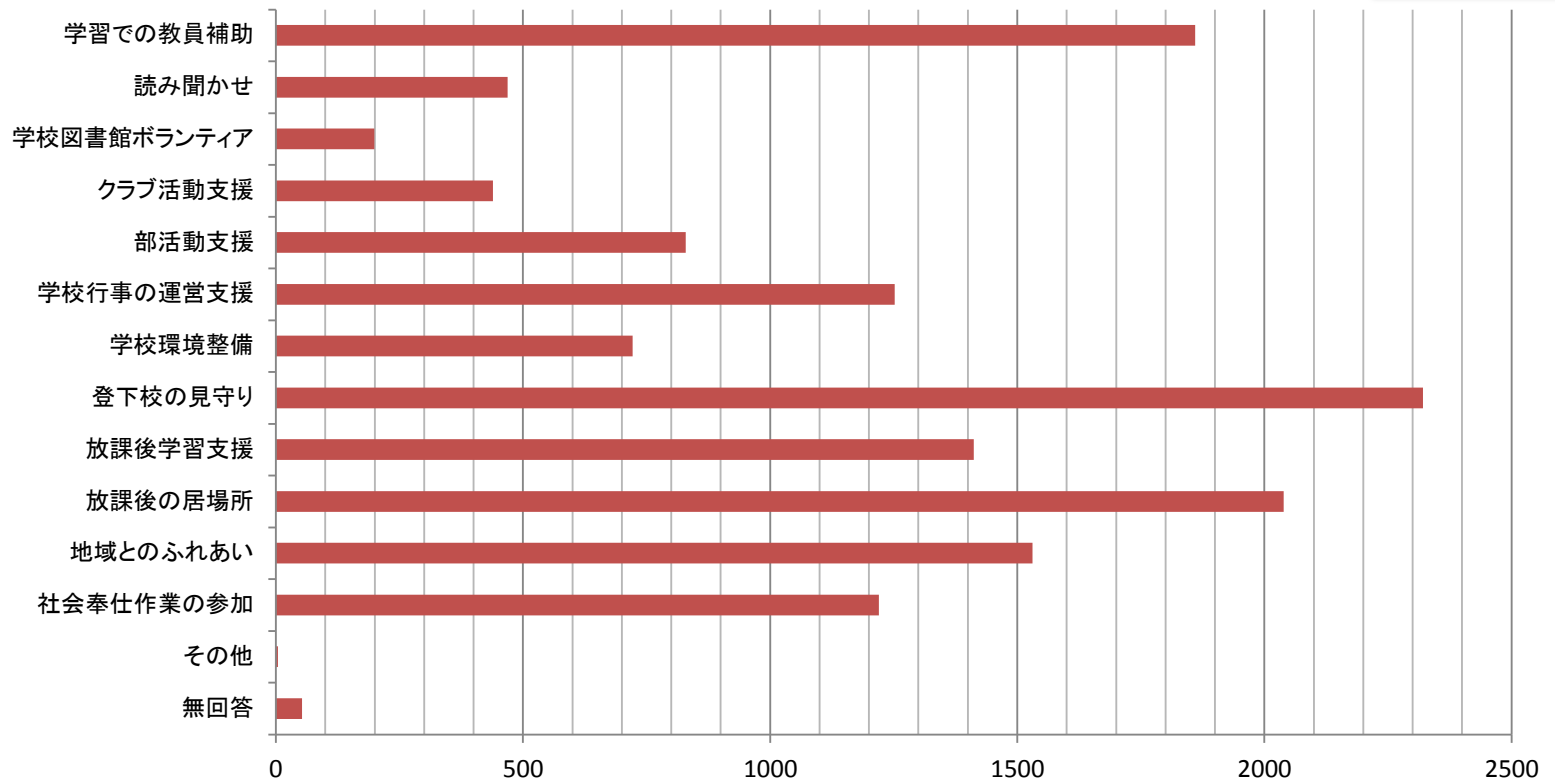
取り組みの発展に必要なこと

家 庭



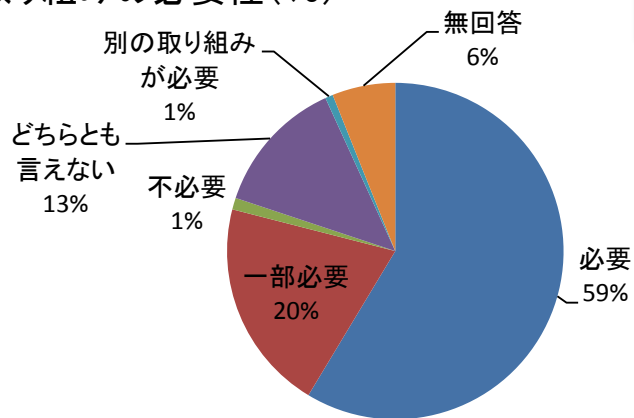
取り組みの重要度(人)

家 庭



取り組みの必要性(%)

家 庭

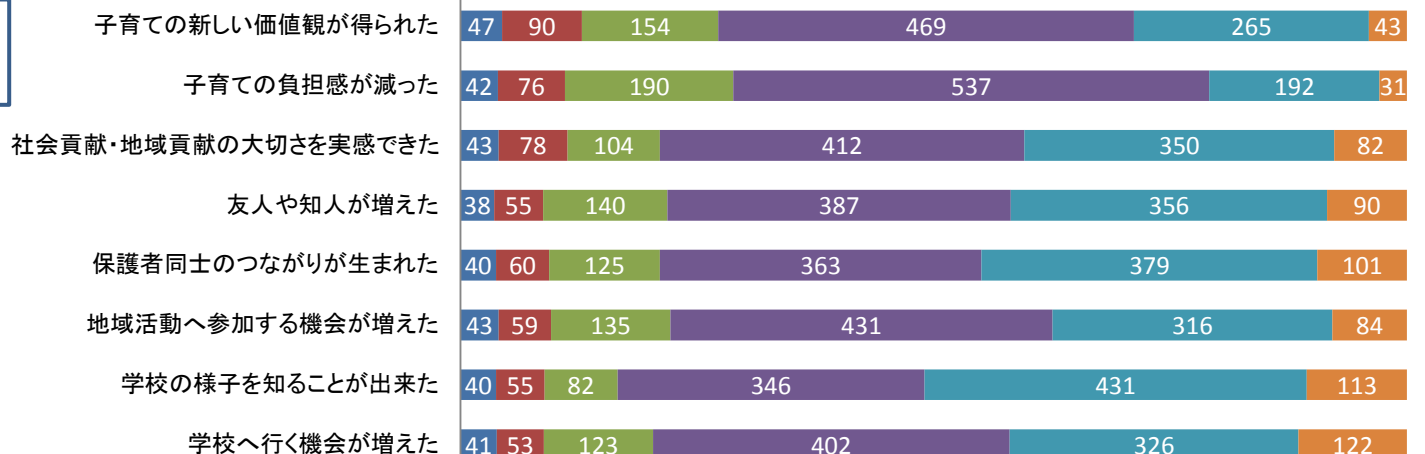


事業の効果について

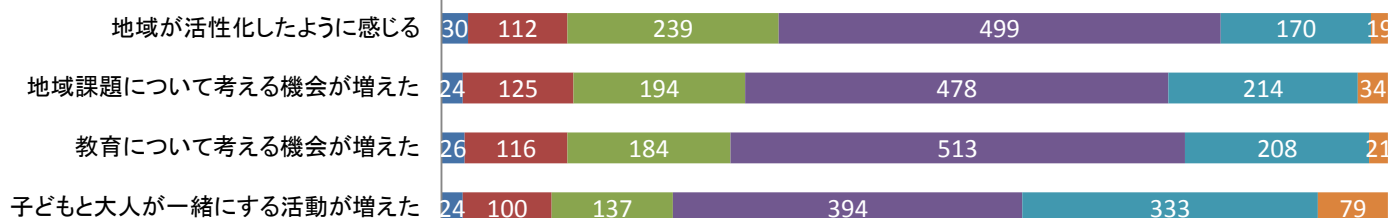
活動をとおして、得られる効果や変化についてお聞きしました

家 庭

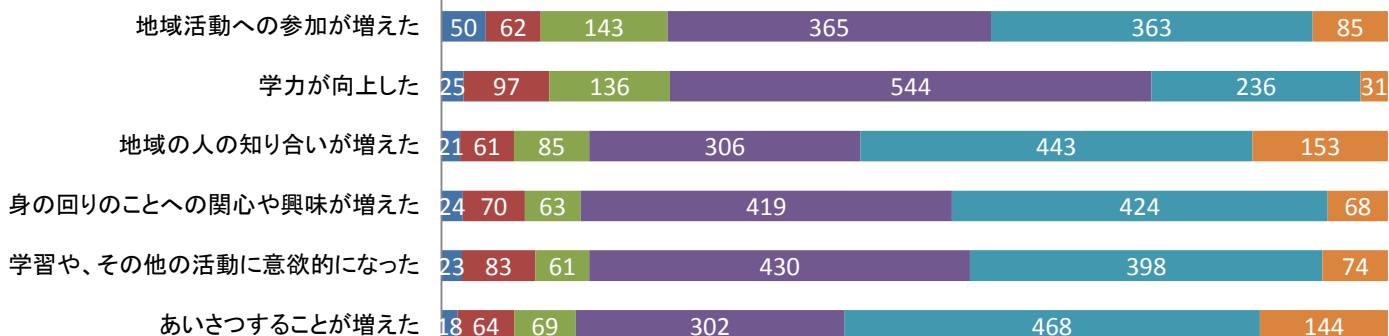
◆自身 について



◆地域 について

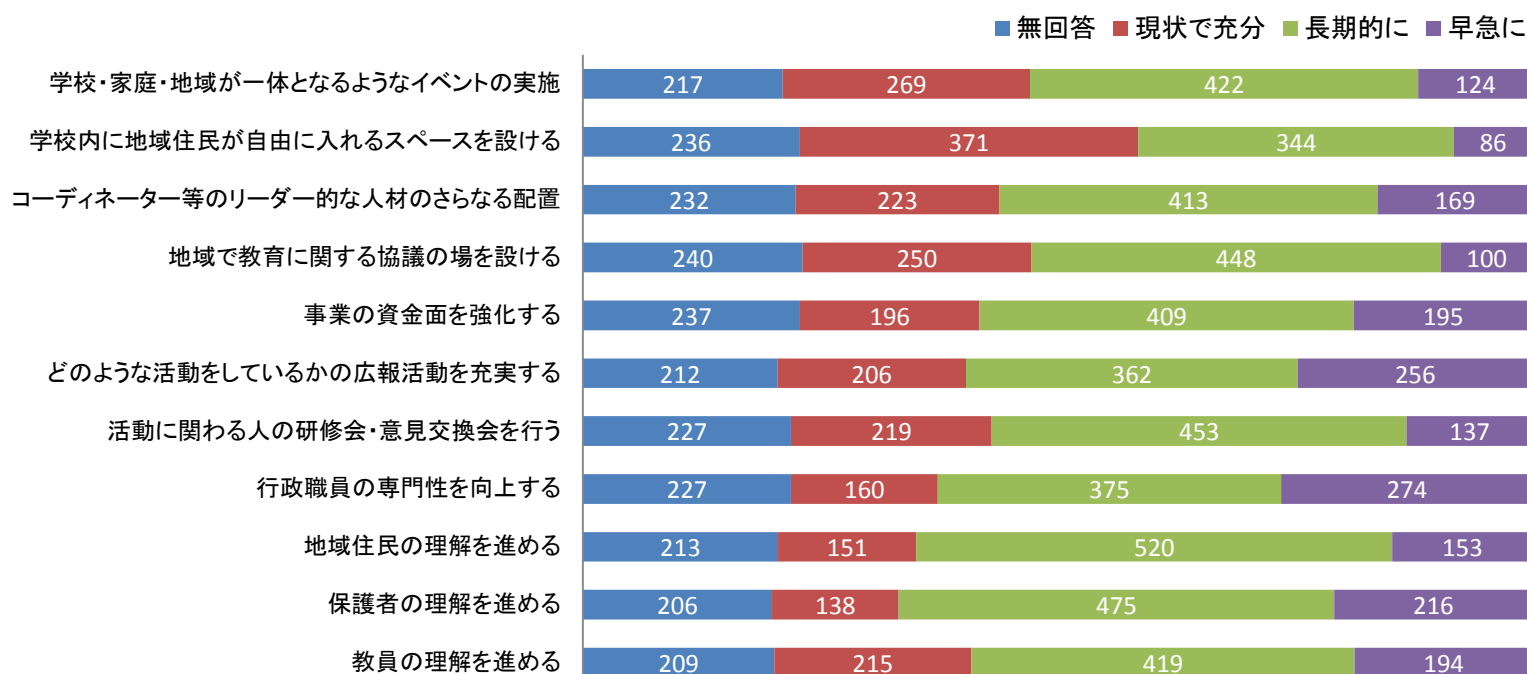


◆子ども について



取り組みの発展に必要なこと

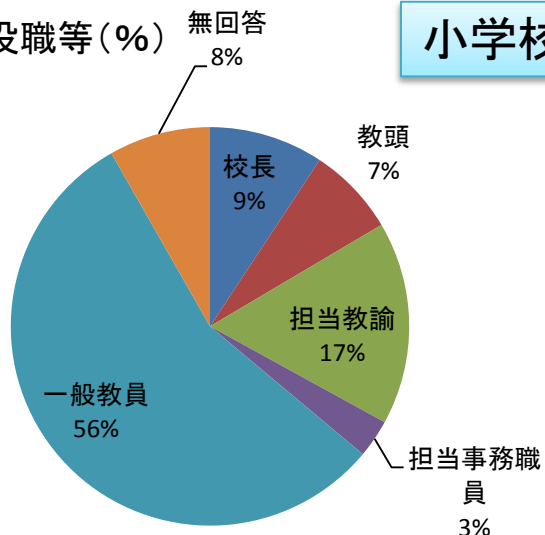
家 庭



『「学校・家庭・地域の連携協力による教育の充実」事業』アンケート調査結果【小学校】

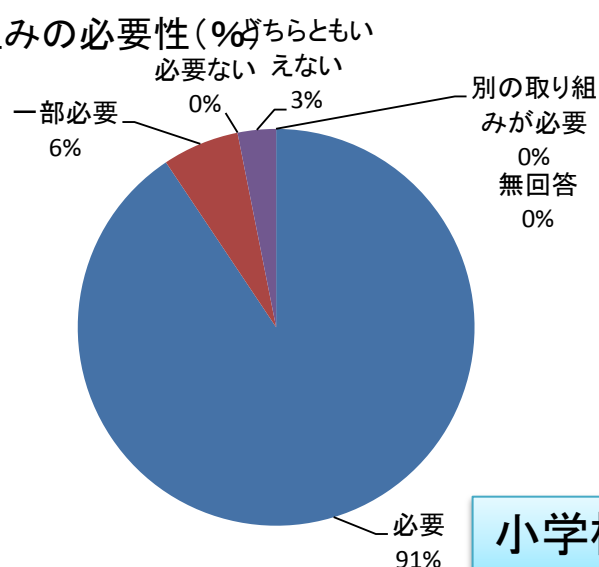
結果：配布数116 回答数97 回収率 83.6%

回答者 役職等(%)



小学校

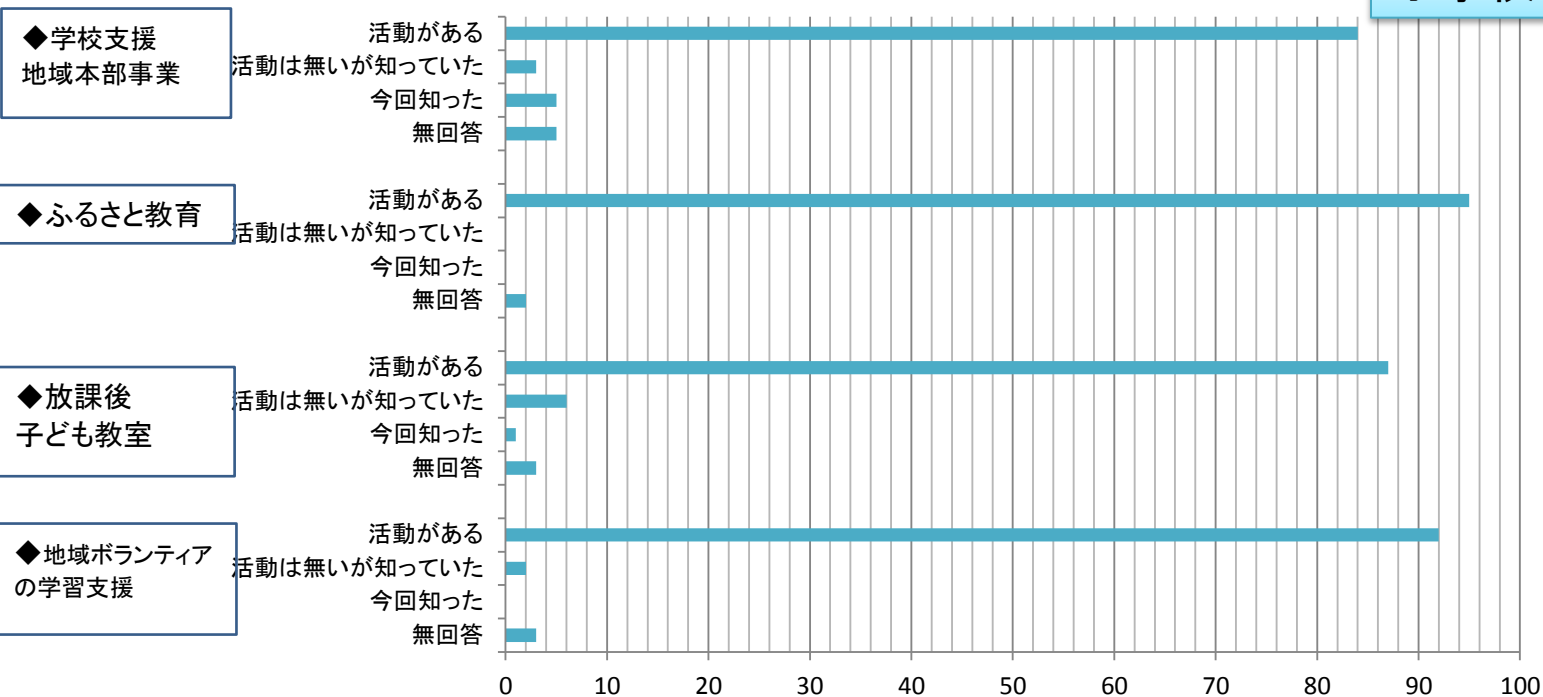
取り組みの必要性(%)



小学校

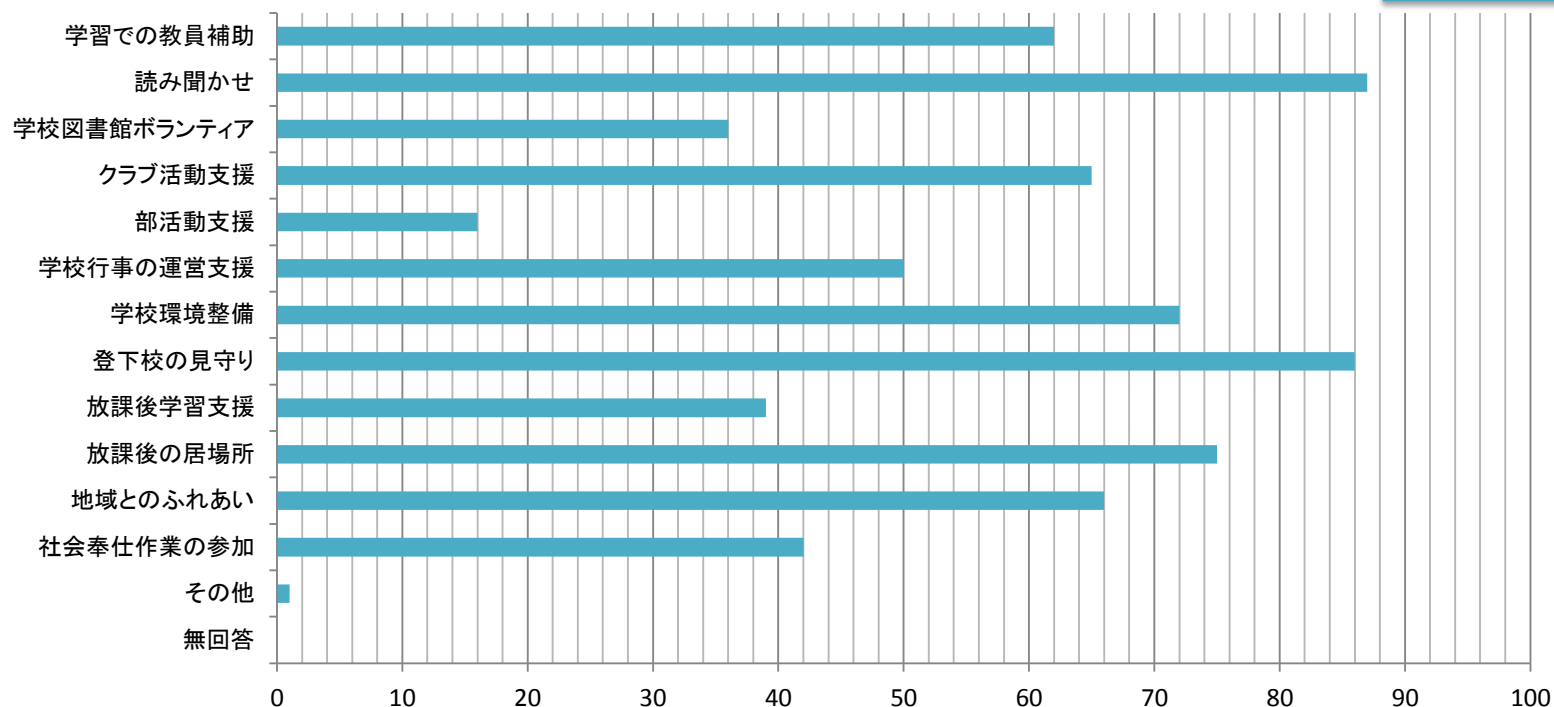
取り組みの認知度(人)

小学校



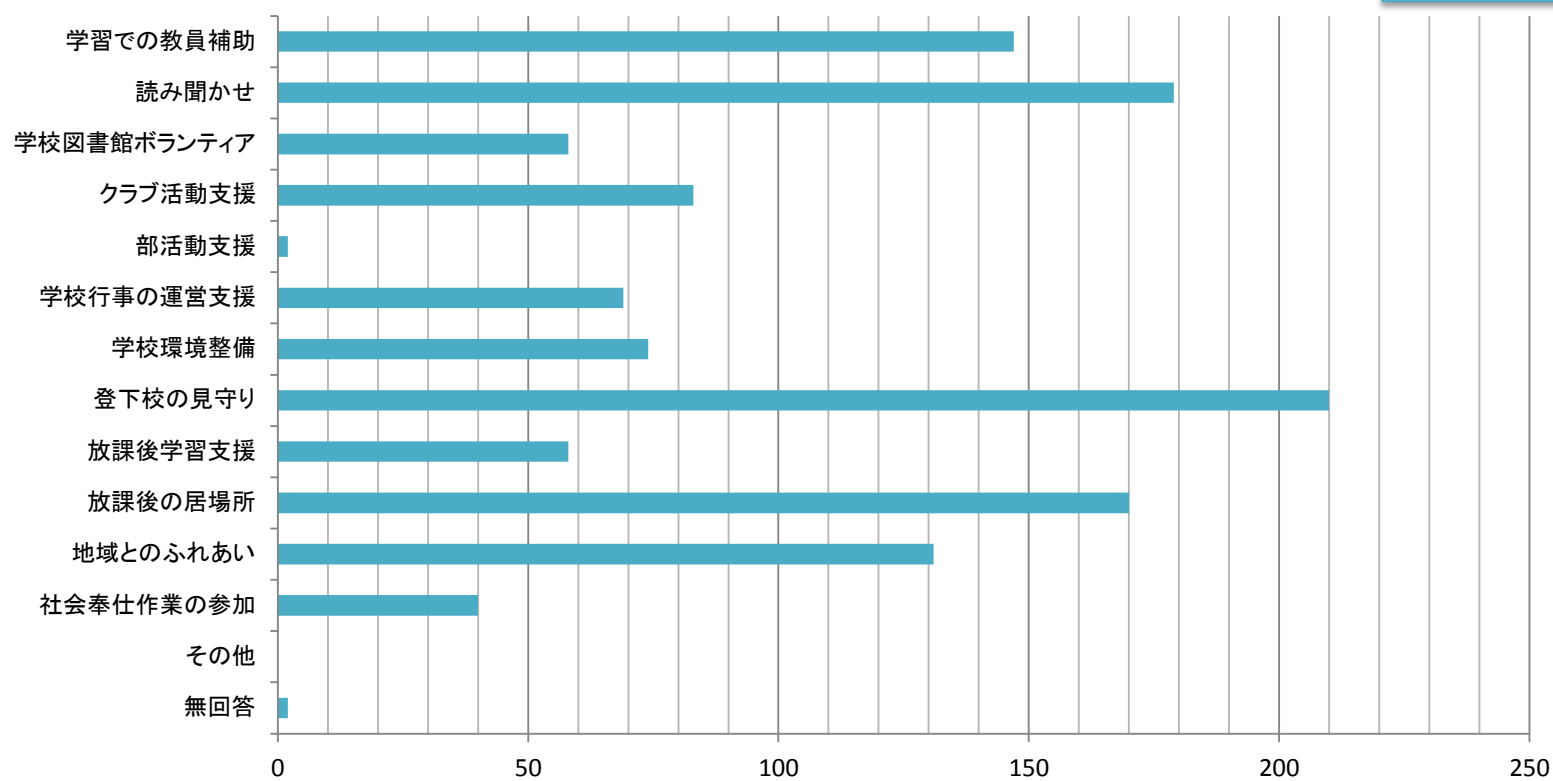
学校での実施状況(人)

小学校



取り組みの重要度(人)

小学校



事業の効果について

活動をととして、得られる効果や変化についてお聞きました

小学校

◆地域・保護者について

保護者同士のつながりが生まれた

P T A 活動との連携が生まれた

地域が活性化したように感じる

子どもと大人が一緒にする活動が増えた

学校へ来られる機会が増えた

◆教員について

地域の人との知り合いが増えた

地域の情報が学校によく伝わるようになった

地域活動に参加する機会が増えた

授業の内容が充実した

子どもと向き合う時間が増えた

◆子どもについて

登下校時の事故や声掛け事案が減った

不登校の児童が減った

地域活動への参加が増えた

学力が向上した

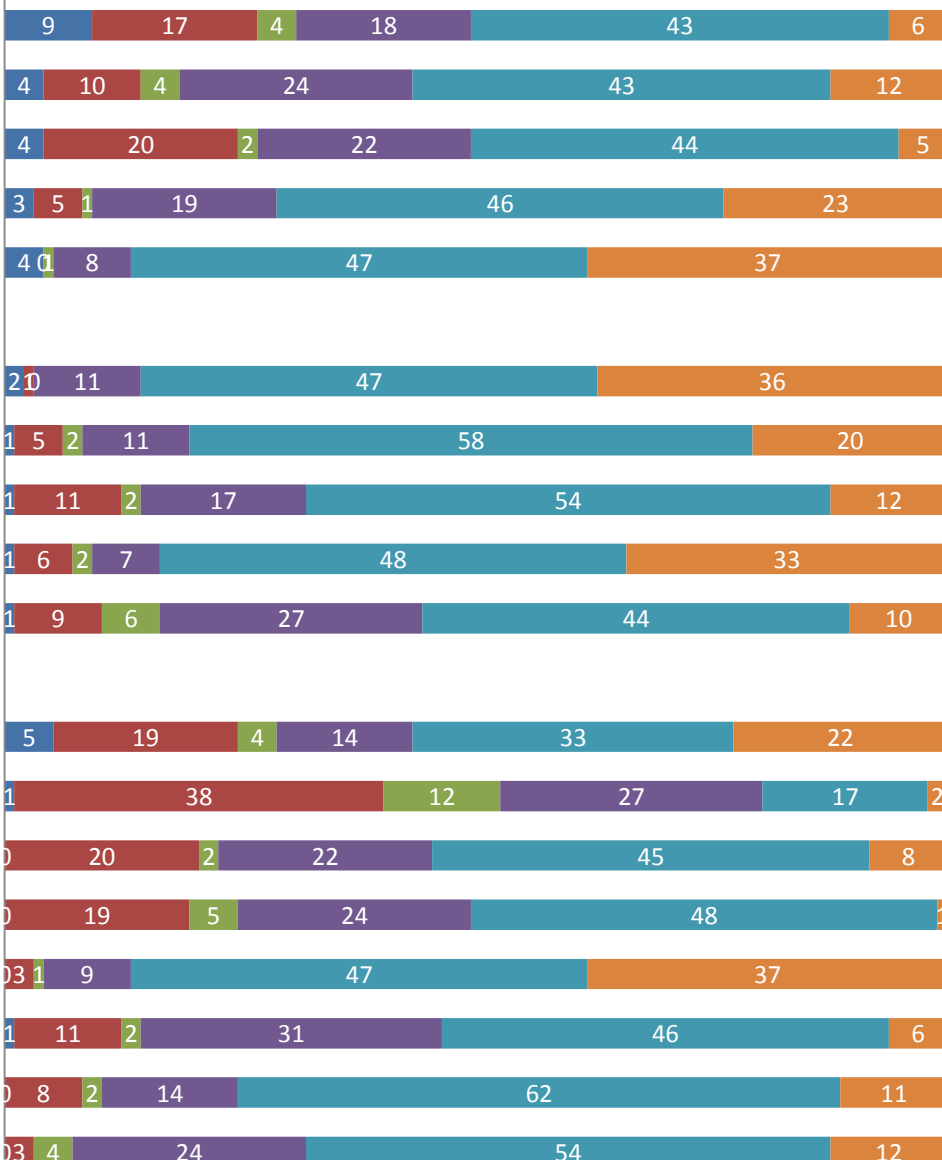
地域の人との知り合いが増えた

身の回りのことへの関心や興味が増えた

学習や、その他の活動に意欲的になった

あいさつをすることが増えた

■ 無回答 ■ わからない ■ 感じない ■ あまり感じない ■ 少し感じる ■ 強く感じる



取り組みの発展に必要なこと

小学校

■ 無回答 ■ 現状で充分 ■ 長期的に ■ 早急に

学校・家庭・地域が一体となるようなイベントの実施

学校内に地域住民が自由に入れるスペースを設ける

コーディネーター等のリーダー的な人材のさらなる配置

地域で教育に関する協議の場を設ける

事業の資金面を強化する

どのような活動をしているかの広報活動を充実する

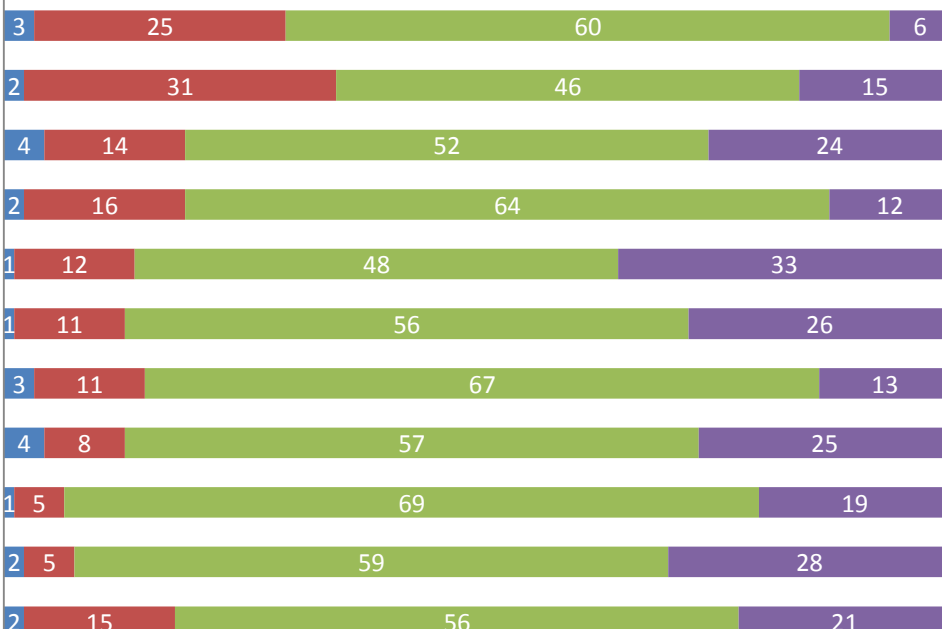
活動に関わる人の研修会・意見交換会を行う

行政職員の専門性を向上する

地域住民の理解を進める

保護者の理解を進める

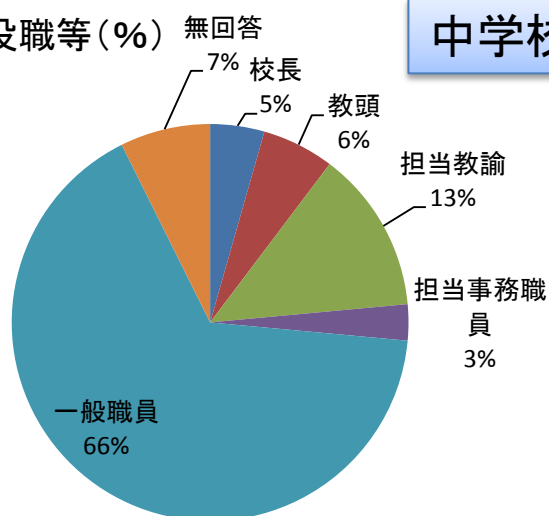
教員の理解を進める



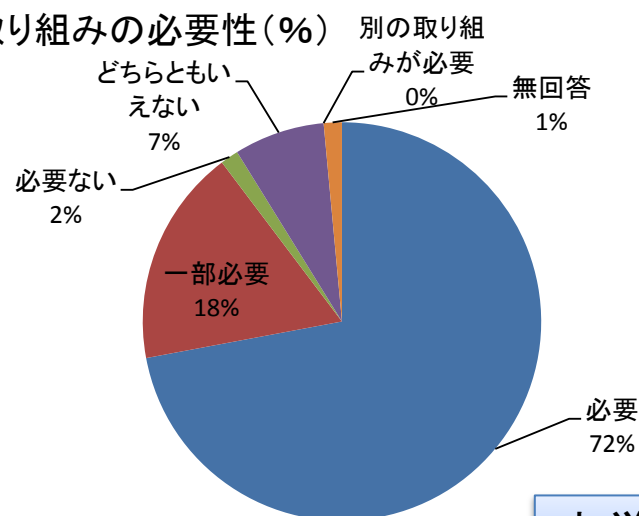
『「学校・家庭・地域の連携協力による教育の充実」事業』アンケート調査結果【中学校】

結果:配布数75 回答数68 回収率 90.7%

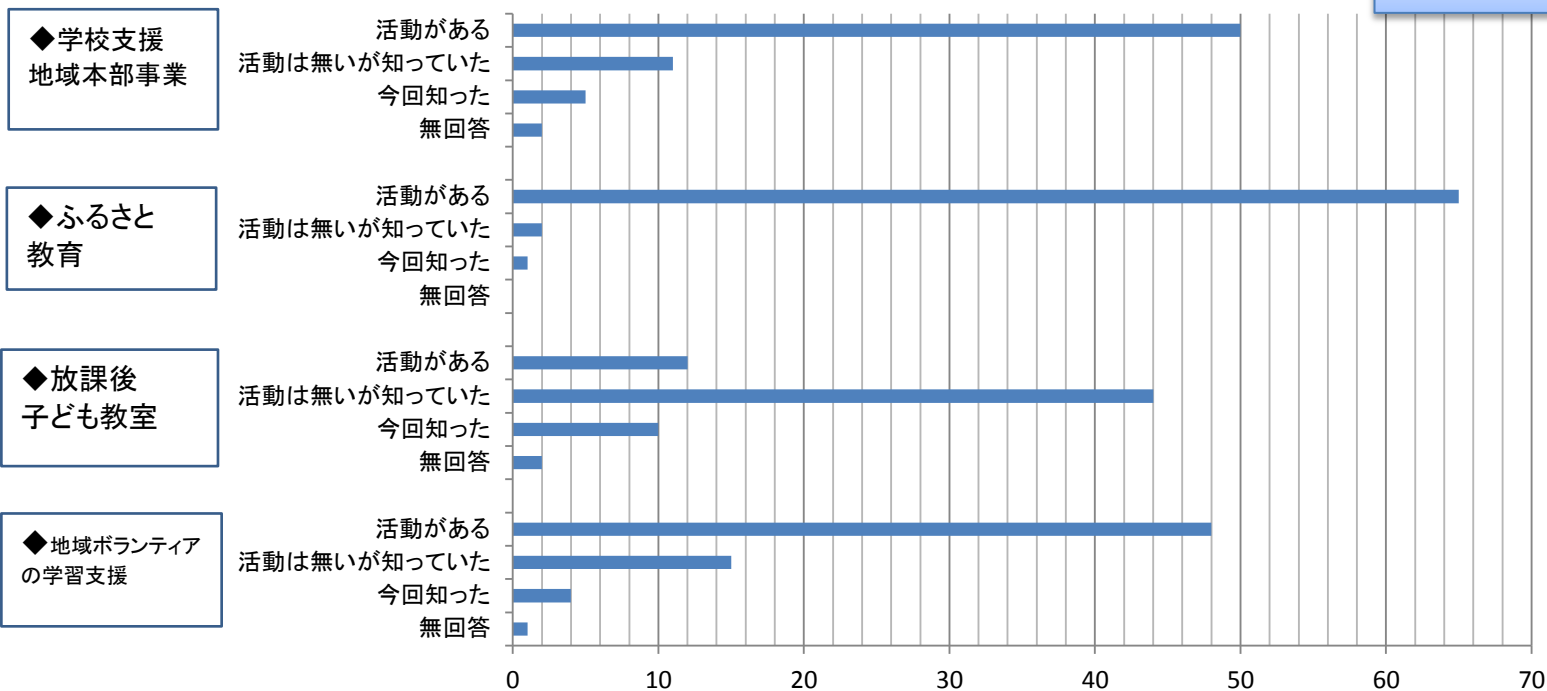
回答者 役職等(%) 中学校



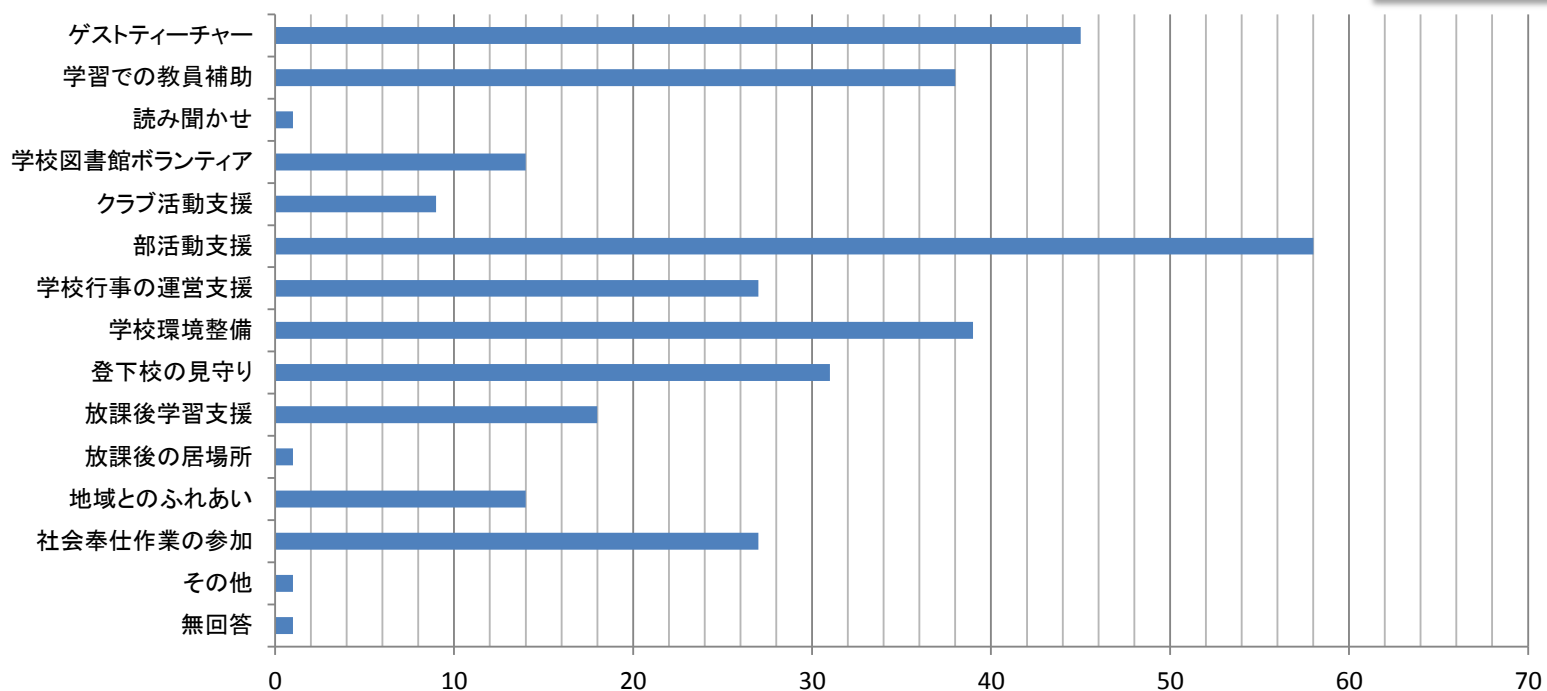
取り組みの必要性(%) 中学校



取り組みの認知度(人) 中学校

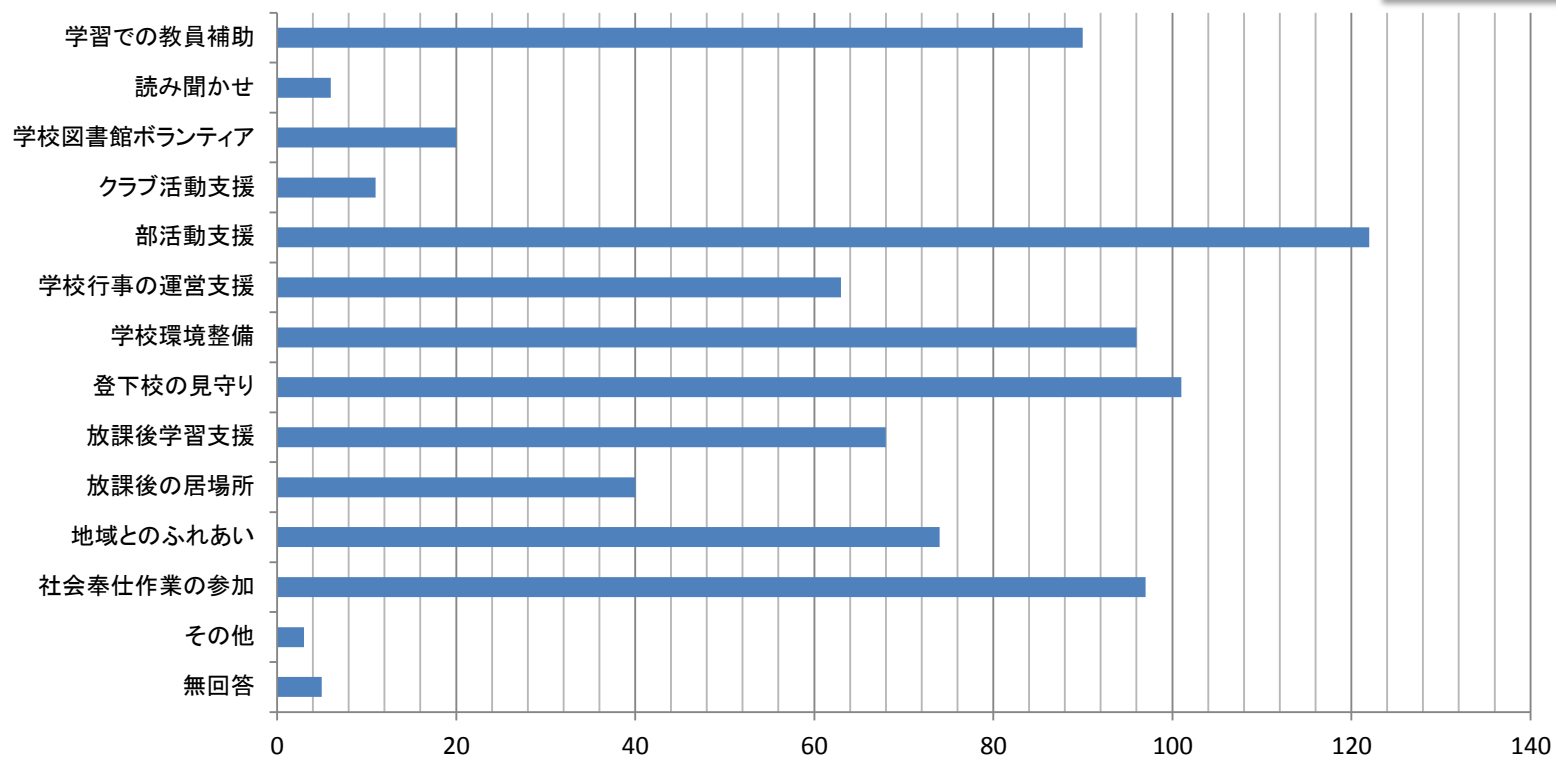


学校での実施状況(人) 中学校



取り組みの重要度(人)

中学校

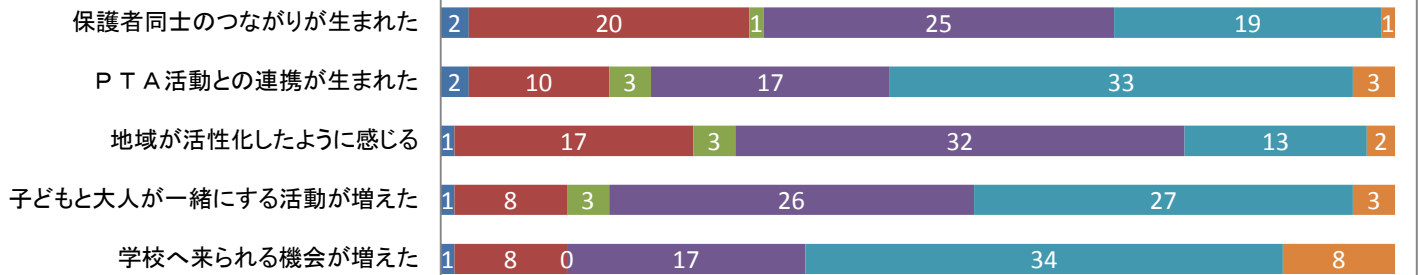


事業の効果について

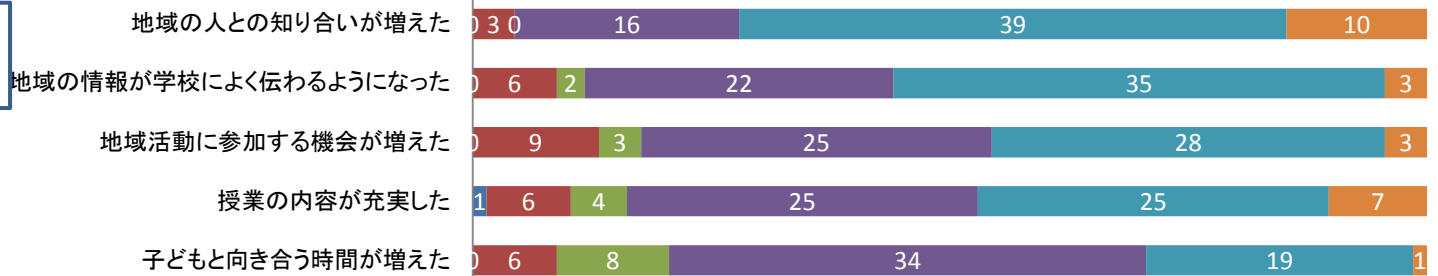
活動をととして、得られる効果や変化についてお聞きしました

中学校

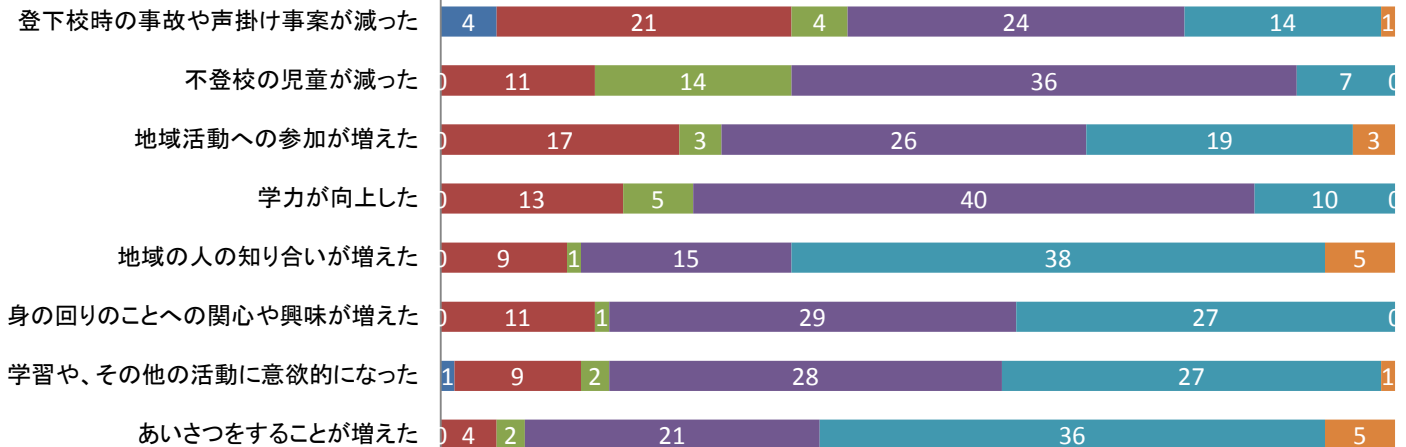
◆地域・保護者について



◆教員について

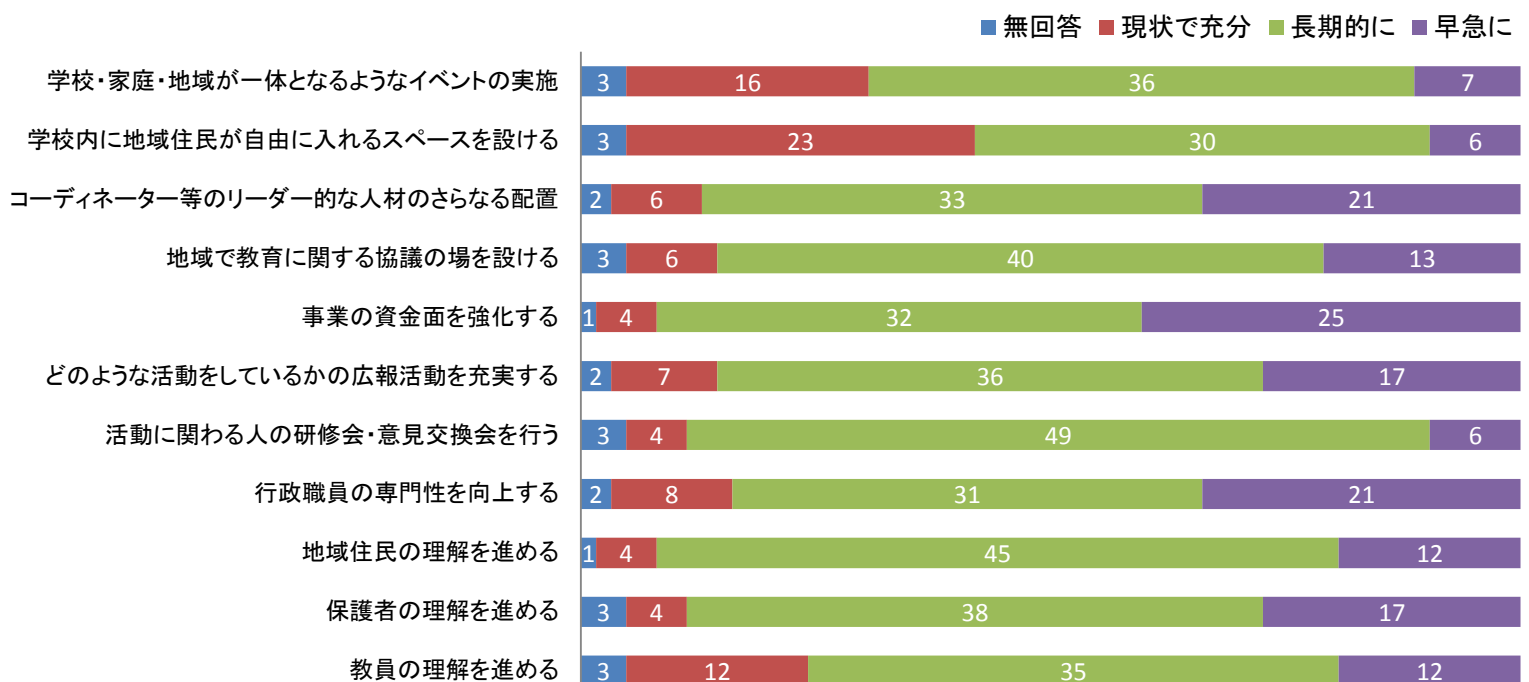


◆子どもについて



取り組みの発展に必要なこと

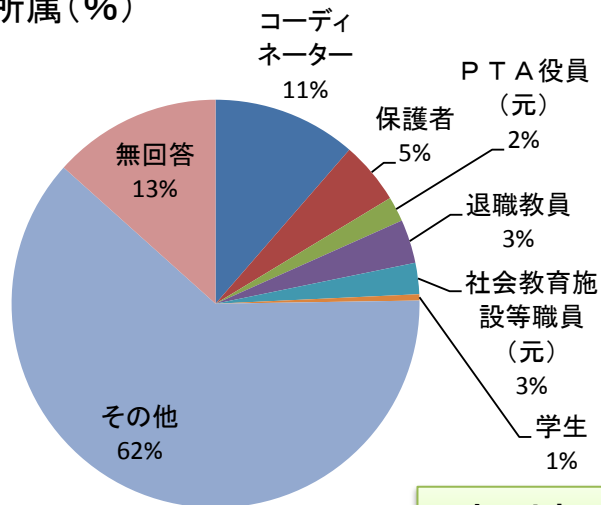
中学校



『「学校・家庭・地域の連携協力による教育の充実」事業』アンケート調査結果【地域】

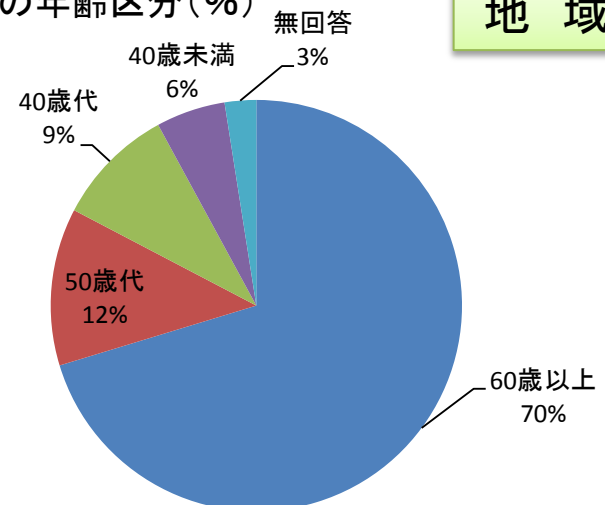
結果:配布数264 回答数202 回収率 76.5%

回答者の所属(%)



地 域

回答者の年齢区分(%)



地 域

取り組みの認知度(人)

◆学校支援
地域本部事業

自分が活動している
知っていた
今回知った
無回答

◆ふるさと教育

自分が活動している
知っていた
今回知った
無回答

◆放課後
子ども教室

自分が活動している
知っていた
今回知った
無回答

◆地域ボランティア
の学習支援

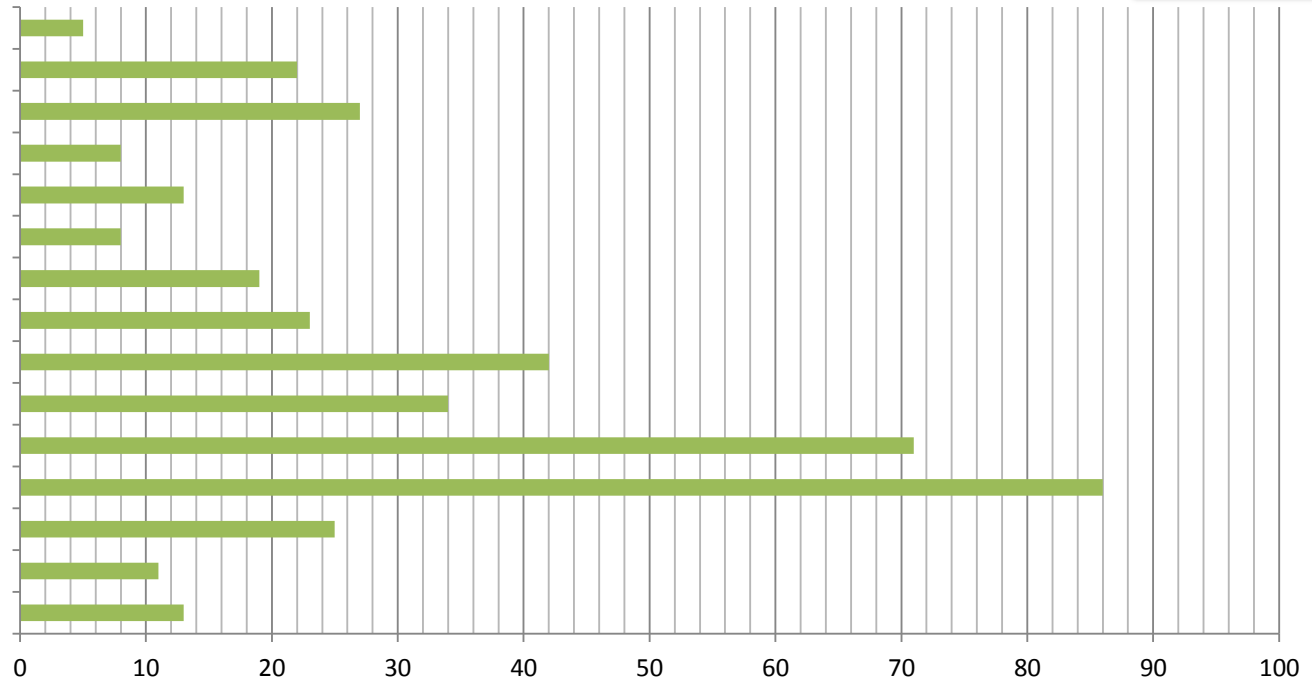
自分が活動している
知っていた
今回知った
無回答

0 20 40 60 80 100 120 140

地 域

参加している活動(人)

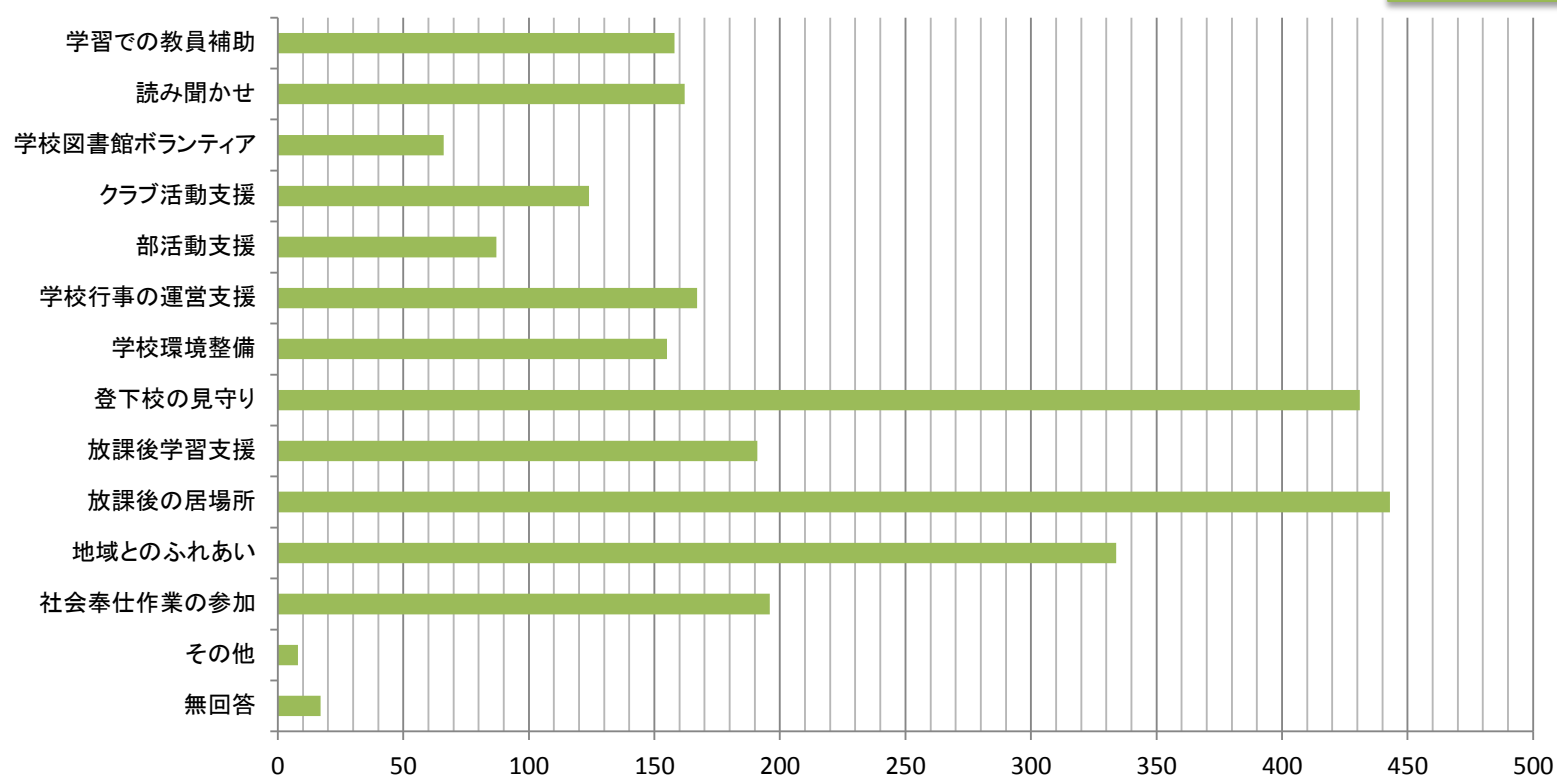
ゲストティーチャー
学習での教員補助
読み聞かせ
学校図書館ボランティア
クラブ活動支援
部活動支援
学校行事の運営支援
学校環境整備
登下校の見守り
放課後学習支援
放課後の居場所
地域とのふれあい
社会奉仕作業の参加
その他
無回答



地 域

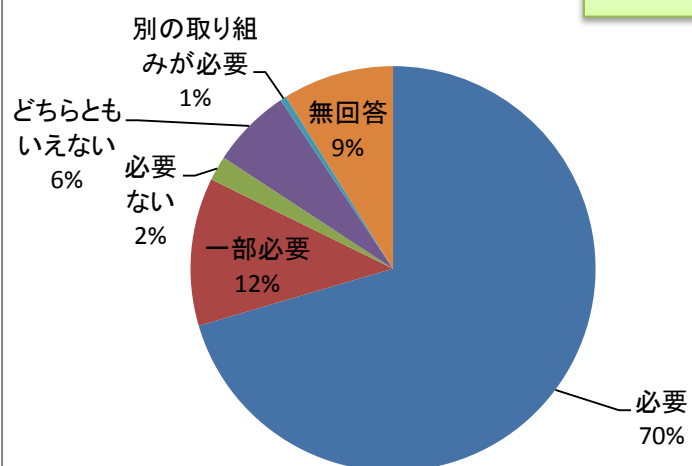
取り組みの重要度(人)

地 域



取り組みの必要性(%)

地 域



事業の効果について

地 域

活動をとおして、得られる効果や変化についてお聞きました

■ 無回答 ■ わからない ■ 感じない

◆自身について

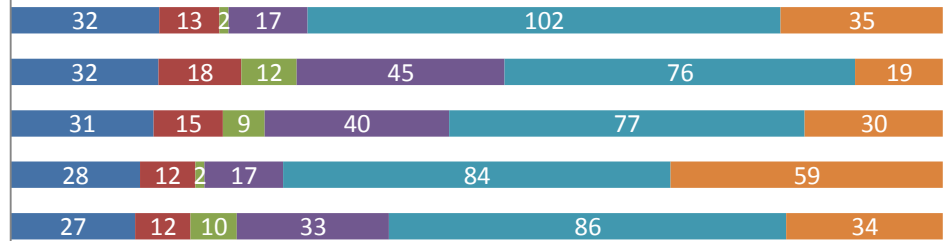
社会貢献・地域貢献の大切さを実感できた

他の活動への自信にもつながっている

活動が自身の生きがいにっている

いろいろな事をこれからも学んでいきたいと思う

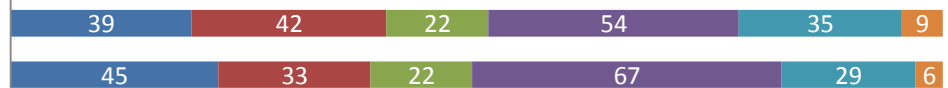
友人や知人が増えた



◆保護者について

地域活動へ参加する保護者が増えた

P T A 活動との連携が生まれた



◆地域住民について

地域が活性化したように感じる

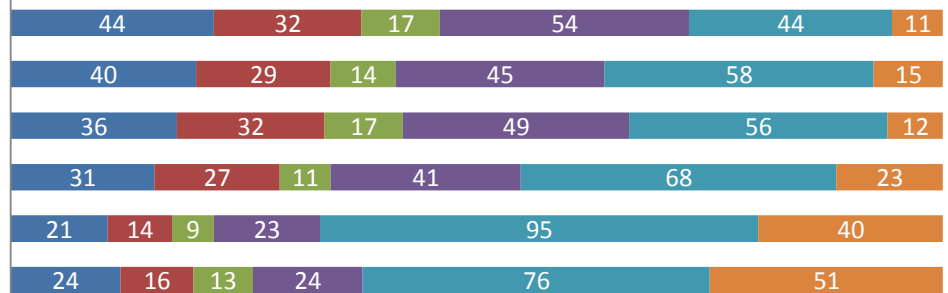
地域の課題について考える機会が増えた

地域で教育について考える機会が増えた

子どもと大人が一緒にする活動が増えた

学校の様子を知ることができた

学校へ行く機会が増えた

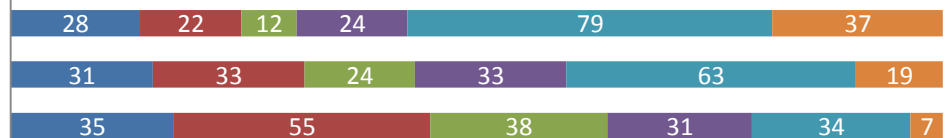


◆教員について

あいさつすることが増えた

教員の知り合いが増えた

地域活動に参加する教員が増えた

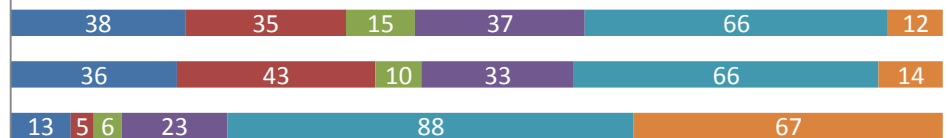


◆子どもについて

地域活動に参加する児童が増えた

学習や、その他の活動に意欲的になった

あいさつをすることが増えた



取り組みの発展に必要なこと

地 域

■ 無回答 ■ 現状で充分 ■ 長期的に ■ 早急に

学校・家庭・地域が一体となるようなイベントの実施

学校内に地域住民が自由に入れるスペースを設ける

コーディネーター等のリーダー的な人材のさらなる配置

地域で教育に関する協議の場を設ける

事業の資金面を強化する

どのような活動をしているかの広報活動を充実する

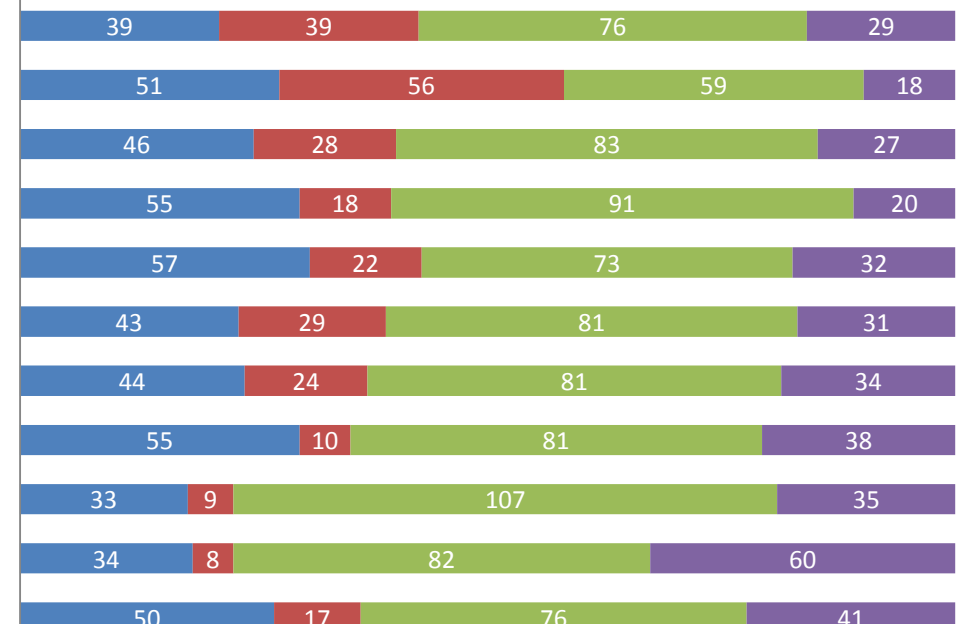
活動に関わる人の研修会・意見交換会を行う

行政職員の専門性を向上する

地域住民の理解を進める

保護者の理解を進める

教員の理解を進める



『「学校・家庭・地域の連携・協力による教育の充実」事業』アンケート調査
【学校用】

1. 記入者についてお答えください。(該当する番号に○をしてください。)

校 種		役職等		
1	小学校	1	校長	3 校内の分掌で事業の担当となっている教諭
2	中学校	2	教頭	4 校内の分掌で事業の担当となっている事務職員
				5 上記以外の職員

2. 学校・家庭・地域の連携・協力を進める活動についてお聞きます。それぞれの項目について、あてはまるものに○をしてください。

	活動がある	活動はないが 知っていた	今回知った
学校の学習活動に、地域住民のボランティアの方が入っていること			
放課後に地域の方と子どものふれあいの場があること(放課後子ども教室)			
学校の学習活動に、地域の「ひと・もの・こと」を学ぶ時間があること(ふるさと教育)			
地域のひとがコーディネーターとして、学校と地域の連携を進めていること(学校支援地域本部事業)			

3. 下表の1～14の活動内容について(1)、(2)の問いにお答えください。

1 ゲストティーチャー	2 学習場面での教員の補助	3 読み聞かせ活動
4 学校図書館ボランティア	5 クラブ活動支援	6 部活動支援
7 学校行事の運営支援	8 学校環境整備(花壇、草刈等)	9 登下校の見守り
10 放課後の学習支援	11 放課後の子どもの居場所づくり	12 地域住民と児童・生徒とのふれあい
13 児童・生徒の社会奉仕作業の参加	14 その他()	

(1)上の1～12の活動のうち貴校で実施している番号に○をしてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14				

(2) 上の1～12の活動の中で重要と感じる上位の5つの活動を選んで番号を記入してください。

1位	2位	3位	4位	5位

4. 上記の活動を通して、変化のあったこと、効果のあったことをお聞きます。それぞれの項目について、あてはまるものに○をしてください。

		変化や効果を				
		強く感じる	少し感じる	あまり感じない	感じない	わからない
子どもについて	あいさつをすることが増えた					
	学習や、その他の活動に意欲的に取り組むようになった					
	身の回りのことへの関心や興味が増えた					
	地域の人との知り合いが増えた					
	学力が向上した					
	地域活動に参加する児童が増えた					
	不登校の児童生徒が減った					
	登下校時の事故や声かけ事案が減った					
	その他に強く感じるものがあればお書きください					
教員について	子どもと向き合う時間が増えた					
	授業の内容が充実した					
	地域活動に参加する機会が増えた(生まれた)					
	地域の情報が学校によく伝わるようになった					

て	地域の人との知りが増えた					
	その他に強く感じるがあれば書きください					
地域住民・保護者に	学校へ来られる機会が増えた					
	子どもと大人が一緒にする活動が増えた					
	地域が活性化したように感じる					
	PTA活動との連携が生まれた					
	保護者同士の繋がりが生まれた					
	その他に強く感じるがあれば書きください					

5. これらの学校・家庭・地域の連携を進める取り組みは必要なことだと思いますか。該当する番号に○をしてください。

1	必要なことだと思う	
2	一部は必要だと思う	→ どの部分が必要ですか(自由記載)
3	必要だとは思わない	
4	どちらとも言えない	
5	別の取り組みが必要	→ どのような取り組みが必要ですか(自由記載)

6. 5の問いで「1 必要なことだと思う 」か「2 一部は必要だと思う」に○をした方だけお答えください。

今後、地域全体の教育力向上をはかるために、学校・家庭・地域の連携を進める取り組みを発展させていくために、どのようなことが必要でしょうか。それぞれの項目について、あてはまるものに○をしてください。

	早急に	長期的に	現状で充分
教員の理解を進める			
保護者の理解を進める			
地域住民の理解を進める			
行政担当者の専門性を向上する			
活動に関わる人の研修会・意見交換を行う			
どのような活動をしているかの広報活動を充実する			
事業の資金面を強化する			
地域で教育に関する協議の場を設ける			
コーディネーター等のリーダー的な人材のさらなる配置			
学校内に地域住民が自由に入れるスペースを設ける			
学校・家庭・地域が一体となるようなイベントの実施			
その他	具体的に()		

7. その他、学校・家庭・地域の連携・協力についてご意見があれば、ご自由にお書きください。

※アンケートへのご協力ありがとうございました。みなさまのご意見をこれからの事業展開に反映させていただきます。

【家庭用】

年齢区分		区 分	
1	50歳以上	1	母親・父親
2	40歳代	2	祖母・祖父
3	30歳代	3	兄弟
4	30歳未満	4	そのほか

	自分が活動している	知っていた	今回知った
学校の学習活動に、地域住民のボランティアの方が入っていること			
放課後に地域の方と子どものふれあいの場があること(放課後子ども教室)			
学校の学習活動に、地域の「ひと・もの・こと」を学ぶ時間があること(ふるさと教育)			
地域のひとがコーディネーターとして、学校と地域の連携を進めていること(学校支援地域本部)			

1	ゲストティーチャー	2	学習場面での教員の補助	3	読み聞かせ活動
4	学校図書館ボランティア	5	クラブ活動支援	6	部活動支援
7	学校行事の運営支援	8	学校環境整備(花壇、草刈等)	9	登下校の見守り
10	放課後の学習支援	11	放課後の子どもの居場所づくり	12	地域住民と児童・生徒とのふれあい
13	児童・生徒の社会奉仕作業の参加	14	その他()		

1	2	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14				

1位	2位	3位	4位	5位

		変化や効果を				
		強く感じる	少し感じる	あまり感じない	感じない	わからない
子どもについて	あいさつをすることが増えた					
	学習や、その他の活動に意欲的に取り組むようになった					
	身の回りのことへの関心や興味が増えた					
	地域の人との知り合いが増えた					
	学力が向上した					
	地域活動に参加することが増えた					
	その他に強く感じる事があればお書きください					
地域について	地域で子どもと大人が一緒にする活動が増えた					
	地域で教育について考える機会が増えた					
	地域の課題について考える機会が増えた					
	地域が活性化したように感じる					
	その他に強く感じる事があればお書きください					

自身について	学校へ行く機会が増えた					
	学校の様子を知ることが出来た					
	地域活動へ参加する機会が増えた(生まれた)					
	保護者同士の繋がりが生まれた					
	友人や知人が増えた					
	社会貢献・地域貢献の大切さを実感できた					
	子育ての負担感が減った					
	子育ての新しい価値観が得られた					
	その他に強く感じる事があればお書きください					

5. これらの学校・家庭・地域の連携を進める取り組みは必要なことだと思いますか。該当する番号に○をしてください。

1	必要なことだと思う	
2	一部は必要だと思う	→ どの部分が必要ですか(自由記載)
3	必要だとは思わない	
4	どちらとも言えない	
5	別の取り組みが必要	→ どのような取り組みが必要ですか(自由記載)

6. 5の問いで「1 必要なことだと思う 」か「2 一部は必要だと思う」に○をした方だけお答えください。

今後、地域全体の教育力向上をはかるために、学校・家庭・地域の連携を進める取り組みを発展させていくために、どのようなことが必要でしょうか。それぞれの項目について、あてはまるものに○をしてください。

	早急に	長期的に	現状で充分
教員の理解を進める			
保護者の理解を進める			
地域住民の理解を進める			
行政担当者の専門性を向上する			
活動に関わる人の研修会・意見交換を行う			
どのような活動をしているかの広報活動を充実する			
事業の資金面を強化する			
地域で教育に関する協議の場を設ける			
コーディネーター等のリーダー的な人材のさらなる配置			
学校内に地域住民が自由に入れるスペースを設ける			
学校・家庭・地域が一体となるようなイベントの実施			
その他	具体的に()		

7. その他、学校・家庭・地域の連携・協力についてご意見があれば、ご自由にお書きください。

※アンケートへのご協力ありがとうございました。みなさまのご意見をこれからの事業展開に反映させていただきます。

『「学校・家庭・地域の連携・協力による教育の充実」事業』アンケート調査

【地域用】

1. 記入者についてお答えください。(該当する番号に○をしてください。)

年齢区分		所属区分	
1	60歳以上	1	コーディネーター
2	50歳代	2	保護者
3	40歳代	3	PTA役員（元役員含む）
4	40歳未満	4	教員退職者
		5	社会教育施設等職員（元職員含む）
		6	学生
		7	その他（

2. 学校・家庭・地域の連携・協力を進める活動についてお聞きます。それぞれの項目について、あてはまるものに○をしてください。

	自分が活動している	知っていた	今回知った
学校の学習活動に、地域住民のボランティアの方が入っていること			
放課後に地域の方と子どものふれあいの場があること(放課後子ども教室)			
学校の学習活動に、地域の「ひと・もの・こと」を学ぶ時間があること(ふるさと教育)			
地域のひとがコーディネーターとして、学校と地域の連携を進めていること(学校支援地域本部事業)			

3. 下表の1～12の活動内容について(1)、(2)の問いにお答えください。

1 ゲストティーチャー	2 学習場面での教員の補助	3 読み聞かせ活動
4 学校図書館ボランティア	5 クラブ活動支援	6 部活動支援
7 学校行事の運営支援	8 学校環境整備(花壇、草刈等)	9 登下校の見守り
10 放課後の学習支援	11 放課後の子どもの居場所づくり	12 地域住民と児童・生徒とのふれあい
13 児童・生徒の社会奉仕作業の参加	14 その他（	

(1)上の1～12の活動の中で実施(参加)している番号に○をしてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14				

(2)上の1～12の活動の中で重要な上位の5つの活動を選んで番号を記入してください。

1位	2位	3位	4位	5位	※今回、事業を知った方も、直感でお答えください

4. 上記の活動を通して、変化のあったこと、効果のあったことをお聞きます。それぞれの項目について、あてはまるものに○をしてください。

		変化や効果を				
		強く感じる	少し感じる	あまり感じない	感じない	わからない
子 ど も に つ い て	あいさつをすることが増えた					
	学習や、その他の活動に意欲的に取り組むようになった					
	地域活動に参加する児童が増えた					
	その他に強く感じるがあればお書きください					
教 員 に つ い て	地域活動に参加する教員が増えた					
	教員の知り合いが増えた					
	あいさつすることが増えた					
	その他に強く感じるがあればお書きください					
地 域 住 民	学校へ行く機会が増えた					
	学校の様子を知ることができた					

民 に つ い て	子どもと大人が一緒にする活動が増えた					
	地域で教育について考える機会が増えた					
	地域の課題について考える機会が増えた					
	地域が活性化したように感じる					
	その他に強く感じるものがあればお書きください					
に保 つ護 い者 て	PTA活動との連携が生まれた					
	地域活動へ参加する保護者が増えた					
	その他に強く感じるものがあればお書きください					
自 身 に つ い て	友人や知人が増えた					
	いろいろな事をこれからも学んでいきたいと思う					
	活動が自身の生きがいになっている					
	他の活動への自信にもつながっている					
	社会貢献・地域貢献の大切さを実感できた					
	その他に強く感じるものがあればお書きください					

5. これらの学校・家庭・地域の連携を進める取り組みは必要なことだと思いますか。該当する番号に○をしてください。

1	必要なことだと思う	→	
2	一部は必要だと思う		
3	必要だとは思わない		
4	どちらとも言えない		
5	別の取り組みが必要	→	

6. 5の問いで「1 必要なことだと思う 」か「2 一部は必要だと思う」に○をした方だけお答えください。

今後、地域全体の教育力向上をはかるために、学校・家庭・地域の連携を進める取り組みを発展させていくために、どのようなことが必要でしょうか。それぞれの項目について、あてはまるものに○をしてください。

	早急に	長期的に	現状で充分
教員の理解を進める			
保護者の理解を進める			
地域住民の理解を進める			
行政担当者の専門性を向上する			
活動に関わる人の研修会・意見交換を行う			
どのような活動をしているかの広報活動を充実する			
事業の資金面を強化する			
地域で教育に関する協議の場を設ける			
コーディネーター等のリーダー的な人材のさらなる配置			
学校内に地域住民が自由に入れるスペースを設ける			
学校・家庭・地域が一体となるようなイベントの実施			
その他	具体的に()		

7. その他、学校・家庭・地域の連携・協力についてご意見があれば、ご自由にお書きください。

※アンケートへのご協力ありがとうございました。みなさまのご意見をこれからの事業展開に反映させていただきます。